

実用化 事例

焼きいも焼酎の商品化

【相手先企業】

かすみがうら市焼酎づくり推進協議会

【内 容】

かすみがうら市が進めるプロジェクトのひとつとして、かすみがうら市特産サツマイモを原料とする焼きいも焼酎「湖山」が商品化されました。この焼きいも焼酎づくり推進協議会（会長小池森四郎氏）は、かすみがうら市が平成20年度に農林水産物のブランド化や加工などによる高付加価値化を目指して設置した「市ブランド化推進会議」、「美味多彩 湖山の宝 発掘プロジェクト」の7部会の一つです。遊休農地の活用と異業種連携の商品開発プロジェクトとして、特産農産物であるサツマイモ「紅あづま」による焼酎づくりに取り組んだものです。当センターでは、外部の専門デザイナーの強力を得ながら、焼酎づくりの商品化計画と販促デザインの開発を支援しました。その支援の結果、11月のかすみがうら祭りにおいて、新商品が坪井市長から発表され発売に至りました。本商品は、6.5屯の紅あづまを原料とし、720mm³入り6,500本が製品化され、1本1,300円で市内の酒販店等40店舗で一斉に発売されたものです。大変好評を博し、1月中旬には6,500本を完売し、「美味多彩 湖山の宝 発掘プロジェクト」のリーディング事業とした大成功をおさめました。この結果を受け、市当局もプロジェクト事業7部会の事業を強力に推進する計画ですので、かすみがうら市の特産としてのブランド化が大いに期待されます。



基礎となった事業

平成20年度 デザイン開発支援事業

現在の担当部門

産業連携室部門

囑託 平松 茂夫

TEL : 029-264-2205